オプテックス株式会社

会社説明

オプテックスのビジネスモデル

オプテックスは「安全・安心・快適」をコンセプトに、幅広い社会や産業の課題を解決する製品やサービスを提案してまいりました。
他社の追従が容易でない高い技術力、世界各国から収集されたデータをもとにしたノウハウの蓄積で圧倒的な差別化とユニークな解決策を提供し、特定分野においてグローバルニッチNo.1を生み出し続けることを目標としています。

- **セキュリティビジネス**

侵入者をいち早く検知し、テロや犯罪を未然に阻止
オプテックスは、世界各国の社会インフラにかかわる重要施設から商業施設、一般住宅まで、さまざまなシーンに対応する機械警備用セキュリティセンサーを開発し、世界中の人々に安全と安心を提供しています。
当社が注力しているのは、犯罪を未然に防ぐ「事前抑止」です。これまでの機械警備は、建物内への侵入後に検知する「事後通報」が主流でしたが、犯罪が凶悪化するなか、建物への侵入前に屋外で検知する「事前抑止」が重要と考えています。

- **自動ドアビジネス**

施設や建物のエントランスに、快適と安全を提供
世界で初めて遠赤外線式自動ドアセンサーを製品化して以来、オプテックスは、各国の安全基準をクリアしつつ、それぞれの現場に最も快適なエントランス空間を実現させる製品を生み出しています。
また、製品の開発だけではなく、現場に合う製品選定のコンサルティングから、その後の施工、アフターメンテナンスサポートまで、総合的なサービスを提供しています。

- **水質測定ビジネス**

水質監視と予防保全を簡易に行い、水環境を見守る
オプテックスは、世界初の「水の透明度自動測定システム」を開発し、以降、自然環境測定、水処理施設や製造工程の水質測定・検査の現場を支えています。
これまでの水質計測機器だけでなく、通信、監視という分断された個別のシステムをつなぎ、水の安全を総合的に維持・管理するシステム開発に取り組んでいます。

- **駐車場ビジネス**

駐車場運営の効率化・サービス向上を図る
当社が開発した車両検知センサーは、埋設不要でポールに設置することができるため、工期を従来の約半分に削減するなど、施工面での省力化に貢献します。
また、今後普及が進むと予想される炭素繊維強化プラスチック（CFRP）を採用した車も確実に検知できるため、車種を選ばない駐車場運営ができます。コインパーキング、パーキングメーター（路上駐車場）、商業施設の駐車場の景色を一変するものと期待されています。

- **照明ビジネス**

暗がりの不安を解消し、人々に安心感をもたらす
オプテックスでは、配光及び照度の調整ができるLED照明の特性と、得意のセンシング技術と組み合わせることにより、さまざまなシーンに応じた快適な明かりを提供しています。
当社のソーラータイプの自立型屋外照明であれば、電源が確保できない場所でも、長時間のあかりを供給することができます。

- **店舗マネジメントビジネス**

リテール業界に欠かせない来場者データを提供
オプテックスの人数カウントシステムは、人数や属性などの情報を定量的にアウトプットし、リテールソリューションの一翼を担っています。
人の複雑な動きを高精度に画像解析し、人数を正確に計測する当社の人数カウントシステムは、商業施設やイベント会場、公共施設などに導入され、圧倒的なシェアを誇っています。

- **ビルディングオートメーション**

室内環境の最適化と効率的なスペース活用を実現
ビルオートメーション向けの人の存在検知センサーは、照明や空調システムと連動することで、照度や温度管理による室内環境の快適化・生産性の向上や省エネルギー化を実現します。
また、オフィス内の会議室や休憩所・フリーデスクの利用状況などの確認や、慢性的なスペース不足を解消するためのオフィススペースの最適化も可能にします。

- **IoTビジネス**

様々な経営課題を解決するIoTビジネスを形にする
さまざまな設備・装置にセンサーを付けてそれぞれが繋がれば、自動かつ遠隔で監視ができ、オペレーションはたやすくなります。これまでにはないアプリケーションも実現できます。
センサーデータを保有する当社だけでは実現できなかったビジネスやサービスが、さまざまな業界のソリューションを構築、運用する企業との共創により実現できるようになりました。

会社概要

本社所在地
日本

事業内容
各種センサーの企画・開発、販売など

代表取締役
上村 透

設立年
2017年1月1日

資本金
3億5,000万円

従業員数
101 - 500人

URL
https://www.optex.co.jp

オフィス情報

メインオフィス
〒5200101
滋賀県 大津市 雄琴5-8-12